

**第16回 百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議 議事録****■ 概要**

平成23年5月、百舌鳥・古市古墳群の世界文化遺産登録の早期実現に向け、大阪府、堺市、羽曳野市、藤井寺市の4者が一体となって取り組む体制として、百舌鳥・古市古墳群世界文化遺産登録推進本部会議を設立。

今回（第16回）の会議では、平成29年3月に文化庁に提出する推薦書原案が了承された。併せて平成28年度の事業報告、平成29年度の事業計画案が諮られ、承認された。

**■ 会議要旨****1. 開会（会長 松井 大阪府知事挨拶）**

大阪が世界に誇る歴史遺産である百舌鳥・古市古墳群を将来にわたって守り受け継いでいくため、大阪初の世界文化遺産登録をめざして全力で取り組んできた。これまで、地元の皆様をはじめ、超党派で構成する国会議員連盟の先生方、経済界や府内市町村など、多くの方々に登録に向けたご支援をいただき、大変心強く思っている。

この1月には菅内閣官房長官や松野文部科学大臣、宮田文化庁長官に対し、登録の早期実現に向けた要望を行ったが、今年こそ国内推薦資産に選定していただけるのではないかと、という手ごたえを感じているところ。

引き続き、古墳群の価値をPRしていくとともに、登録に向けた一層の機運醸成に取り組むことで、この夏の国内推薦、平成31年の世界文化遺産登録が実現できるよう、一丸となり、頑張っていきたい。

**2. 議事（本部長の竹山 堺市長が議事を進行）****〔議題1〕 推薦書原案について**

- ・資料「議題1-①」に沿って事務局が説明。

**〔議題1 質疑〕**

特になし。

\* 議題1について了承。

**〔その他 委員からの発言〕**

（北川 羽曳野市長）

- ・文化庁から示された課題のひとつである、古墳群間の移動に関連して、羽曳野市においては、7月より、毎週土曜日の午後に、仁徳天皇陵古墳と応神天皇陵古墳を結ぶシャトルバスを試験的に運行する。
- ・シャトルバスについては、公共施設の循環バスを活用し、車体には、世界文化遺産登録を応援する内容のラッピングを施す予定。

〔議題 2〕平成 28 年度事業報告について、〔議題 3〕平成 29 年度事業計画について

- ・資料「議題 2-①」「議題 2-②」「議題 3」に沿って事務局が説明。
- ・議題 2 の平成 28 年度最終決算については、後日各委員への説明、評決を行う旨、議長の竹山堺市長より説明。

〔議題 2、3 質疑〕

特になし。

\* 議題 2、3 について了承。

以上